

「赤ちゃんにカルシウムを取られたから、妊娠後に歯が悪くなってしまうわ」なんて話を皆さんも一度は耳にされたことがあるのではないのでしょうか。

実際には赤ちゃんにカルシウムを取られ歯が悪くなるようなことはありません。しかし、妊娠すると歯が悪くなりやすいということは間違いではありません。それは赤ちゃんを育てるために妊婦さんの体に起きる変化が大きく関わっているのです。

歯が悪くなる原因

妊娠時期はつわりが激しく歯みがきできなかつたり、胃液の逆流で歯の表面が溶けたりします。さらに、食の好みの変化により、甘いものを好んで食べるようになることもあります。これらの原因により、妊婦さんは虫歯になりやすくなる場合があります。

また、妊婦さんの体内では、赤ちゃんが元気に育つよう女性ホルモンが普段より多く分泌されます。歯周

病の原因となる歯周病原細菌の中には、この女性ホルモンを栄養源とするものがあり、妊娠中は普段より病原細菌の活動が活発となり歯周病が進みやすくなります。近年では歯周病に関する研究が進み、歯周病の炎症というのは口の中だけでなく全身を巡り胎児にまで影響が及び、低体重児出産（早産）に歯周病が関連するということも明らかになってきています。

赤ちゃんにも大切なこと

このように妊娠時期に歯科健診を受けることは、妊婦さん自身のためだけでなく産まれてくる赤ちゃんにとっても重要なことです。母子健康手帳をもらったら、かかりつけの歯医者さんや近所の歯医者さんで妊婦歯科健診を受けて、母子健康手帳の歯科健診のページを活用してみてください。妊娠は女性にとってお口の健康の曲がり角だからこそ、

早めの歯科健診を受けてみましょう。

文責 門田歯科医院 門田和也

福祉バザーへの
物品提供に
ご協力ください

受け付け期間 11月12日(月)
～22日(木)
※野菜類は11月30日(金)まで。

府中市社会福祉協議会
福祉バザー&
ふれあい広場

皆さんから提供していただいた物品や野菜の販売、コンサートなど、盛りだくさんの内容で開催します。

バザーでの収益金は、地域福祉活動などに活用します。

とき 12月1日(土)9時30分～14時
ところ リ・フレ

内容 食器・日用雑貨・衣類などのバザー、音楽療法士によるバザールコンサート、野菜・食品市、各福祉施設・団体の販売ブース、飲食ブースなど

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関でご来場ください。

取り扱いきない物品 刃物、賞味期限切れの食品、中古の日用品や衣類
搬入場所 各町で決められた搬入場所

※詳しくは、町内会の回覧文書でお知らせします。

問い合わせ先 府中市社会福祉協議会 (☎47-1294) または
同上下支所 (☎62-2566)



昨年の福祉バザーの様子